

平成27年度
(2015年度)

3月補正

予算の概要

東京都町田市

2015年度3月補正予算の概要

***** 目 次 *****

3月補正予算の概要	1
会計別予算構成	2
一般会計歳入予算	4
一般会計歳出予算 目的別	6
一般会計歳出予算 性質別	8
3月補正予算の主な事業	
新たな地域協働推進事業	10
高齢年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業	11
介護ロボット導入促進事業	12
地域密着型介護サービス施設整備事業	13
創業支援事業	14

※この予算は、平成28年（2016年）第1回町田市議会定例会で審議される予定です。

3月補正予算の概要

3月補正では、国の補正予算（一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策）を受け、低年金受給者への支援として高齢年金生活者等を対象とした臨時福祉給付金支給事業や、介護施設整備の充実を図るため地域密着型介護サービス施設整備事業等を実施します。

また、事業の執行見込等に合わせた補正を行います。

一般会計	△8億 2,804万 5千円
特別会計	△10億 7,385万 9千円
計	△19億 190万 4千円

一般会計補正予算の主な内容

1 国の補正予算に伴う事業

- ・新たな地域協働推進事業 1,943万円 [10頁]
- ・高齢年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業 11億5,210万円 [11頁]
- ・介護ロボット導入促進事業 4,000万円 [12頁]
- ・地域密着型介護サービス施設整備事業 2億9,542万円 [13頁]
- ・創業支援事業 1,200万円 [14頁]

2 その他

- ・契約差金等の更正減 △48億3,235万円
- ・特別会計繰出金 4億7,975万円
- ・財政調整基金積立金 8億9,282万円

特別会計の補正額

- ・国民健康保険事業会計 2億2,192万円
- ・下水道事業会計 △8億9,120万円
- ・介護保険事業会計 △3億5,063万円
- ・後期高齢者医療事業会計 △1億5,351万円
- ・病院事業会計 9,955万円

2015年度3月補正 会計別予算構成表

(千円)

区 分		補正前の額		補 正 額	計	
			構成比(%)			構成比(%)
一 般 会 計		148,333,830	55.6	△ 828,045	147,505,785	55.7
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	51,890,105	19.5	221,924	52,112,029	19.7
	下 水 道 事 業 会 計	11,803,674	4.4	△ 891,196	10,912,478	4.1
	介 護 保 険 事 業 会 計	29,489,814	11.1	△ 350,625	29,139,189	11.0
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 会 計	9,387,648	3.5	△ 153,509	9,234,139	3.5
	病 院 事 業 会 計	15,913,503	6.0	99,547	16,013,050	6.0
	収 益 的	14,577,458	5.5	141,165	14,718,623	5.5
	資 本 的	1,336,045	0.5	△ 41,618	1,294,427	0.5
	小 計	118,484,744	44.5	△ 1,073,859	117,410,885	44.3
合 計		266,818,574	100.0	△ 1,901,904	264,916,670	100.0

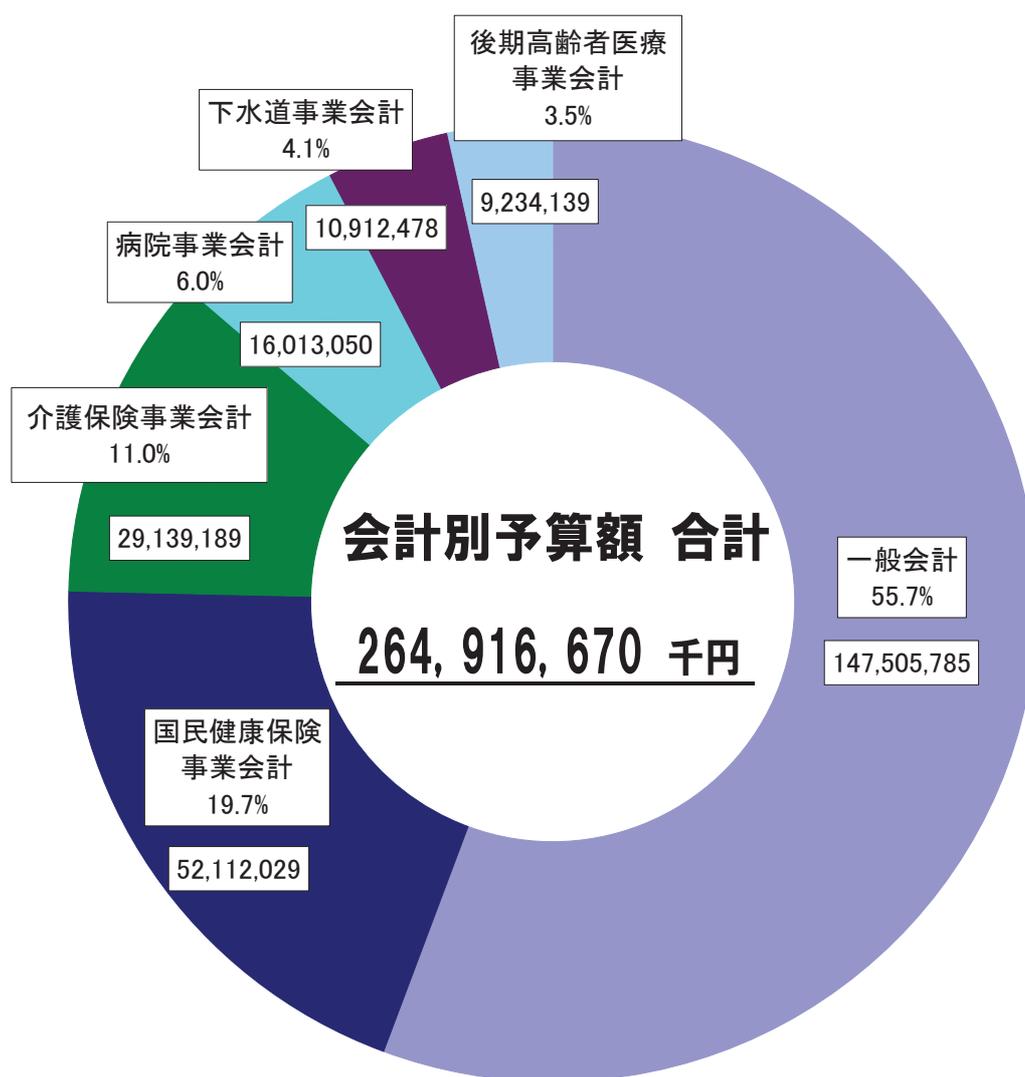
【概要】

- 特別会計も含めた補正額△19億190万4千円のうち、一般会計の補正額は△8億2,804万5千円で、補正後の予算総額2,649億1,667万円に対する一般会計の構成比は55.7%となります。
- 国民健康保険事業会計の補正額は2億2,192万4千円で、主に保険給付費の増額に伴う補正です。
- 下水道事業会計の補正額は△8億9,119万6千円で、主に管渠費、処理場費の減額に伴う補正です。
- 介護保険事業会計の補正額は△3億5,062万5千円で、主に保険給付費の減額に伴う補正です。

2015年度 会計別予算構成

<3月補正後>

(単位:千円)



2015年度3月補正 一般会計歳入予算内訳表

(千円)

款	補正前の額		補正額	計	
		構成比(%)			構成比(%)
1. 市 税	67,551,723	45.5	—	67,551,723	45.8
2. 地 方 譲 与 税	632,001	0.4	—	632,001	0.4
3. 利 子 割 交 付 金	387,000	0.3	—	387,000	0.3
4. 配 当 割 交 付 金	786,000	0.5	—	786,000	0.5
5. 株式等譲渡所得割交付金	485,000	0.3	—	485,000	0.3
6. 地方消費税交付金	8,436,000	5.7	—	8,436,000	5.7
7. ゴルフ場利用税交付金	40,000	0.0	—	40,000	0.0
8. 自動車取得税交付金	250,001	0.2	—	250,001	0.2
9. 地方特例交付金	308,784	0.2	—	308,784	0.2
10. 地方交付税	1,037,004	0.7	—	1,037,004	0.7
11. 交通安全対策特別交付金	61,000	0.0	—	61,000	0.0
12. 分担金及び負担金	1,423,175	1.0	200	1,423,375	1.0
13. 使用料及び手数料	3,410,107	2.3	△ 142,878	3,267,229	2.2
14. 国庫支出金	25,940,153	17.5	1,349,460	27,289,613	18.5
15. 都 支 出 金	18,535,141	12.5	△ 698,750	17,836,391	12.1
16. 財 産 収 入	1,498,953	1.0	△ 111,834	1,387,119	0.9
17. 寄 附 金	75,508	0.1	17,349	92,857	0.1
18. 繰 入 金	4,122,474	2.8	△ 168,944	3,953,530	2.7
19. 繰 越 金	4,264,107	2.9	—	4,264,107	2.9
20. 諸 収 入	1,396,499	0.9	50,052	1,446,551	1.0
21. 市 債	7,693,200	5.2	△ 1,122,700	6,570,500	4.5
歳 入 合 計	148,333,830	100.0	△ 828,045	147,505,785	100.0

【概要】

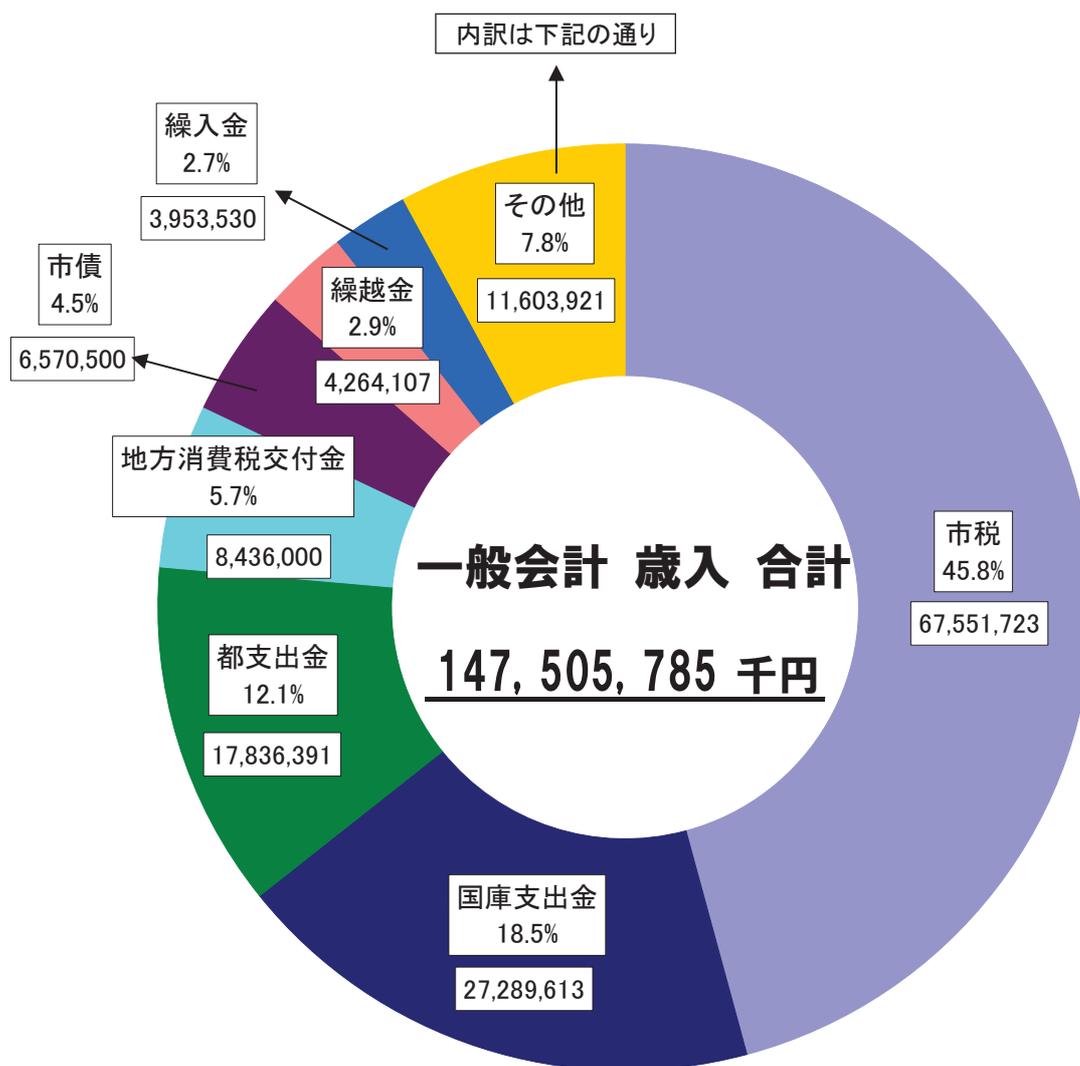
3月補正予算の主なもの

- 款13.使用料及び手数料 廃棄物処理手数料(△0.7億円)、道路占用料(△0.4億円)
- 款14.国庫支出金 高齢年金生活者等支援臨時福祉給付金事業費補助金(11.5億円)
施設型給付費負担金(2.6億円)、生活保護費負担金(1.3億円)
地域型保育給付費負担金(1.2億円)、学校施設環境改善交付金(△2.7億円)
- 款15.都支出金 地域密着型サービス整備費補助金(1.6億円)、道路橋梁費補助金(△3.3億円)
施設型給付費負担金(△2.4億円)、地域型保育給付費給付金(△1.2億円)
- 款16.財産収入 土地売却収入(△1.4億円)
- 款18.繰入金 職員退職手当基金繰入金(△1.0億円)
廃棄物減量再資源化等推進整備基金繰入金(△0.7億円)
- 款21.市債 学校施設整備事業債(△3.8億円)、道路整備事業債(△3.6億円)
障がい者福祉施設整備事業債(△1.8億円)、都市計画事業債(△1.4億円)

2015年度 一般会計 歳入予算内訳

<3月補正後>

(単位:千円)



その他 内訳

(単位:千円)

使用料及び手数料	3,267,229	株式等譲渡所得割交付金	485,000
諸収入	1,446,551	利子割交付金	387,000
分担金及び負担金	1,423,375	地方特例交付金	308,784
財産収入	1,387,119	自動車取得税交付金	250,001
地方交付税	1,037,004	寄附金	92,857
配当割交付金	786,000	交通安全対策特別交付金	61,000
地方譲与税	632,001	ゴルフ場利用税交付金	40,000

2015年度3月補正 一般会計歳出予算 目的別内訳表

(千円)

款	補正前の額 (構成比)	補正額	計 (構成比)	補正額の財源内訳				
				特 定 財 源				一般財源
				国庫支出金	都支出金	地方債	その他	
1. 議会費	737,916 (0.5%)	△ 4,877	733,039 (0.5%)	—	—	—	—	△ 4,877
2. 総務費	18,727,928 (12.6%)	217,970	18,945,898 (12.8%)	152,145	△ 61,478	△ 69,300	△ 97,930	294,533
3. 民生費	75,724,155 (51.1%)	1,687,371	77,411,526 (52.6%)	1,674,716	△ 75,038	△ 151,100	△ 12,069	250,862
4. 衛生費	13,239,713 (8.9%)	△ 289,800	12,949,913 (8.7%)	△ 1,075	△ 24,107	△ 6,800	△ 152,590	△ 105,228
5. 労働費	39,026 (0.0%)	—	39,026 (0.0%)	—	—	—	—	—
6. 農林費	365,172 (0.3%)	△ 7,343	357,829 (0.3%)	—	4,914	—	10	△ 12,267
7. 商工費	883,964 (0.6%)	△ 9,196	874,768 (0.6%)	12,000	△ 7,546	—	△ 5,990	△ 7,660
8. 土木費	12,132,413 (8.2%)	△ 1,457,869	10,674,544 (7.2%)	△ 123,495	△ 435,993	△ 502,600	△ 90,889	△ 304,892
9. 消防費	5,233,027 (3.5%)	△ 66,455	5,166,572 (3.5%)	△ 53,984	3,726	△ 10,600	—	△ 5,597
10. 教育費	14,968,937 (10.1%)	△ 829,828	14,139,109 (9.6%)	△ 289,662	△ 94,299	△ 382,300	△ 5,527	△ 58,040
11. 災害 復旧費	8 (0.0%)	—	8 (0.0%)	—	—	—	—	—
12. 公債費	6,122,571 (4.1%)	△ 68,018	6,054,553 (4.1%)	—	—	—	—	△ 68,018
13. 予備費	159,000 (0.1%)	—	159,000 (0.1%)	—	—	—	—	—
歳出合計	148,333,830 (100.0%)	△ 828,045	147,505,785 (100.0%)	1,370,645	△ 689,821	△ 1,122,700	△ 364,985	△ 21,184

【概要】

3月補正予算の主なもの

- 款2.総務費 財政調整基金積立金(8.9億円)、職員人件費(△5.7億円)
- 款3.民生費 高齢年金生活者等支援臨時福祉給付金(10.2億円)
国民健康保険事業会計繰出金(6.7億円)、地域密着型サービス施設整備事業補助金(2.8億円)
自立支援給付費(2.6億円)、生活保護費(1.7億円)
障がい者福祉施設整備費補助金(△2.7億円)、児童手当(△2.0億円)、職員人件費(△1.5億円)
- 款4.衛生費 指定収集袋作製・配送・販売委託料(△0.7億円)、資源循環施設改修工事費(△0.5億円)
- 款8.土木費 物件補償料(△4.4億円)、道路用地購入費(△3.7億円)
緊急輸送道路沿道建築物耐震促進助成金(△1.7億円)、電線共同溝引込管設置委託料(△0.9億円)
- 款10.教育費 学校施設整備工事費(△6.2億円)、職員人件費(△0.6億円)

○債務負担行為補正の内容(2015年度事業費・期間・総事業費)

限度額の変更：認可保育所施設整備費補助事業(0.3億円・2015～2016年度・総事業費2.7億円)

重度障がい者通所施設整備事業(1.6億円・2015～2016年度・総事業費10.6億円)

廃止：鶴川第一小学校給食棟改築及び旧校舎解体他事業(0億円・2015～2016年度・総事業費6.6億円)

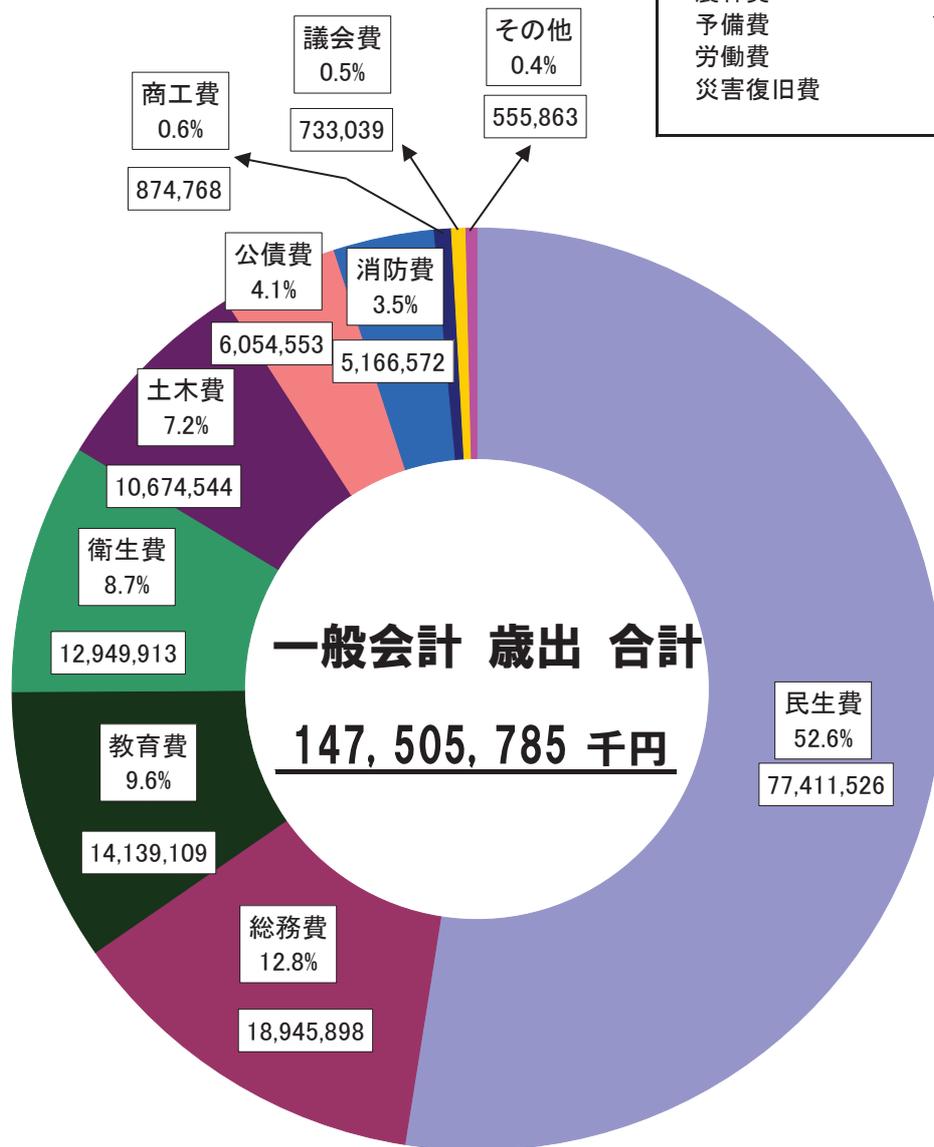
2015年度 一般会計 歳出予算 目的別内訳

<3月補正後>

(単位:千円)

その他の内訳

農林費	357,829
予備費	159,000
労働費	39,026
災害復旧費	8



2015年度3月補正 一般会計歳出予算 性質別内訳表

(千円)

区 分		補正前の額		補正額	計	
			構成比(%)			構成比(%)
義 務 的 経 費	人 件 費	24,802,638	16.7	△ 919,021	23,883,617	16.2
	職 員 給 与 費	21,134,647	14.2	△ 832,101	20,302,546	13.8
	特別職給与費等	3,667,991	2.5	△ 86,920	3,581,071	2.4
	扶 助 費	47,811,933	32.3	1,224,584	49,036,517	33.2
	公 債 費	6,122,570	4.1	△ 68,018	6,054,552	4.1
	計	78,737,141	53.1	237,545	78,974,686	53.5
投 資 的 経 費		13,642,092	9.2	△ 2,222,515	11,419,577	7.7
そ の 他 経 費	物 件 費	20,955,789	14.1	△ 286,219	20,669,570	14.1
	維 持 補 修 費	839,636	0.6	△ 4,000	835,636	0.6
	補 助 費 等	12,800,560	8.6	60,121	12,860,681	8.7
	繰 出 金	17,479,625	11.8	479,750	17,959,375	12.2
	出 資 金 ・ 貸 付 金	9,001	0.0	△ 400	8,601	0.0
	積 立 金	3,710,986	2.5	907,673	4,618,659	3.1
	予 備 費	159,000	0.1	—	159,000	0.1
	計	55,954,597	37.7	1,156,925	57,111,522	38.8
歳 出 合 計		148,333,830	100.0	△ 828,045	147,505,785	100.0

【概要】

3月補正予算の主なもの

- 人件費 職員手当等(△4.7億円)、職員給料(△1.9億円)、職員共済費(△1.7億円)
- 扶助費 高齢年金生活者等支援臨時福祉給付金(10.2億円)
自立支援給付費(2.6億円)、生活保護費(1.7億円)、児童手当(△2.0億円)
- 投資的経費 学校施設整備工事費(△6.2億円)、道路用地購入費(△3.7億円)
物件補償料(△4.4億円)、障がい者福祉施設整備費補助金(△2.7億円)
緊急輸送道路沿道建築物耐震促進助成金(△1.7億円)
- 繰出金 国民健康保険事業会計繰出金(6.7億円)
後期高齢者医療事業会計繰出金(△1.1億円)
- 積立金 財政調整基金積立金(8.9億円)

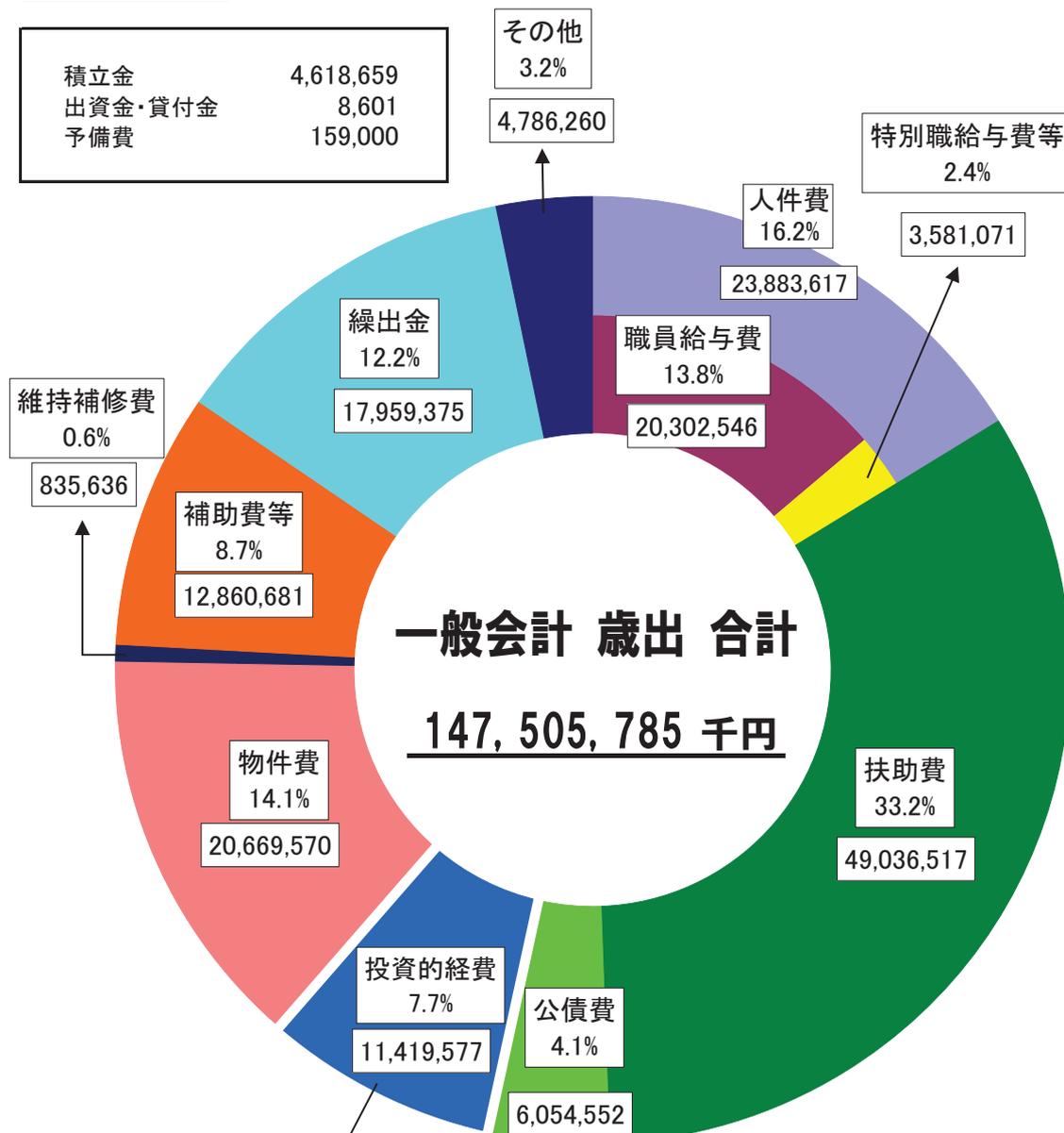
2015年度 一般会計 歳出予算 性質別内訳

<3月補正後>

その他の内訳

(単位:千円)

積立金	4,618,659
出資金・貸付金	8,601
予備費	159,000



投資的経費 内訳

総務費	1,119,551	土木費	3,098,235
民生費	1,739,074	消防費	340,978
衛生費	1,330,722	教育費	3,735,683
農林費	44,341	災害復旧費	8
商工費	10,985		

件名	新たな地域協働推進事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
19,429		19,429	0	0	0	0

【事業の背景・目的】

町田市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、「人々が交流するまちづくりを推進する」ことを基本目標として掲げています。さらに、具体的な施策として「地域の課題を地域自らが主体的に解決できる地区協議会・NPOなどの活動支援」を推進していきます。

人口減少、高齢化の進展、税収の減少等の中で、新たな地域社会の創造が求められており、今後は、民間主体の分野を超えた横断的な活動を促進しながら、その取り組みの多様性を確保していくために様々な主体や関係機関の協働・連携により、経営的な視点をもって、地域の全ての資源・資産（人・組織・資金・情報等）を活用していくことが必要となります。

【事業の内容】

本事業では、多様な主体による地域経営に取り組むための新たな方向性・将来像を示していくために、長期地域経営計画の策定を行います。あわせて、主にNPOなど市民活動団体や地区協議会、町内会自治会などの地域団体を支援するための専門センターとして、中間支援組織を設立し、地区協議会や行政と連携したまちづくりを目指します。

《長期地域経営計画策定》

地域の全ての資源・資産（人・組織・資金・情報等）を活用し、新たな地域社会を協働により創造し、地域循環型の地域経営を目指すため、2017年度から2030年度までの長期計画を策定します。市民・団体・行政が同じ目標・意識を持って、地域経営に取り組む基盤づくりを目指します。

《中間支援組織設立に向けた調査・分析》

中間支援組織は、主にNPOなど市民活動団体や地区協議会、町内会自治会などの活動支援を行い、以下の役割などをもちます。今回は、その設立のための調査・分析を実施します。

- 地域社会と団体の変化やニーズを把握
- 人材、資金、情報などの資源提供者と団体の仲立ち
- 自立のためのマネジメントトレーニング
- 各種サービスの需要と供給をコーディネートする組織

【事業費】

1 委託料	19,159 千円
①中間支援組織設立調査・分析委託	8,659 千円
②長期地域経営計画策定支援委託	6,000 千円
③地域団体向け研修事業委託	4,500 千円
2 職員研修負担金	270 千円

【特定財源】

地方創生加速化交付金(国 10/10)	19,429 千円
---------------------	-----------

問い合わせ先	市民部 市民協働推進課長 若林	電話	724-4362
--------	-----------------	----	----------

件名	高齢年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
1,152,103		1,152,098	0	0	5	0

【事業の背景・目的】

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援によるアベノミクスの成果を均等に行き渡させる観点や、高齢者世帯の所得全体の底上げを図る観点に立ち、また 2016 年前半の個人消費の下支えにも資するよう、年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向け）を支給します。

【事業の内容】

対象者：2015 年度の臨時福祉給付金（簡素な給付措置）の対象者のうち、2016 年度中に 65 歳以上となる方〔昭和 27 年（1952 年）4 月 1 日以前に生まれた方〕。

支給金額：1 人につき 30,000 円（1 回限り）

支給対象者（推定）：34,000 人

【主な事業費】

高齢年金生活者等支援臨時福祉給付金 1,020,000 千円

臨時福祉給付金等業務委託料 115,905 千円

郵便料 11,091 千円

【主な特定財源】

高齢年金生活者等支援臨時福祉給付金事業費補助金（国 10/10） 1,152,098 千円

【想定スケジュール】

2016年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年金生活者等支援 臨時福祉給付金 （高齢者向け）	申請書発送											
	←	申請書受付										
		←	振込									

問い合わせ先	地域福祉部 福祉総務課長 平林	電話	724-4431
--------	-----------------	----	----------

件名	介護ロボット導入促進事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
40,000		40,000	0	0	0	0

【事業の背景・目的】

町田市では、第6期町田市介護保険事業計画において、介護保険サービスの品質の向上を目指して、介護人材の育成・確保・定着に取り組んでいます。

このたび、国の2015年度補正予算が示され、「一億総活躍社会の実現」に向けた緊急対策（介護離職ゼロ）の一環として、介護従事者の身体的負担軽減や業務の効率化を目的とした、介護保険施設等における介護ロボットの導入支援が推進されることになりました。

これを受け、町田市においても介護従事者の負担軽減による人材確保・定着に向けて介護ロボットの導入促進事業を実施します。

【事業の内容】

介護保険施設等において、移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り支援、入浴支援に対し一定額以上（20万円超）の介護ロボットを利用することで、介護従事者の負担軽減や業務の効率化などの効果がある先駆的な取り組みに対し、導入費用を補助します。

・**対象施設**：介護保険サービスの指定を受けている事業所

※補助を受ける事業所は、介護従事者負担軽減のための「介護ロボット導入計画」を作成し、町田市へ提出する必要があります。

・**補助額**：1事業所につき上限額 300 万円

【事業費】

介護ロボット導入費補助金 40,000 千円

【特定財源】

地域介護・福祉空間整備推進交付金（国 10/10） 40,000 千円



問い合わせ先	いきいき生活部 介護保険課長 鈴木	電話	724-4364
--------	-------------------	----	----------

件名	地域密着型介護サービス施設整備事業					
予算額(単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
295,415		0	295,415	0	0	0

【事業の背景・目的】

町田市では、第6期町田市介護保険事業計画において、高齢者が地域で自立した生活を続けることができる「地域包括ケアシステム」の推進を図るべく、地域密着型サービスの施設整備を進めています。

このたび、国の2015年度補正予算が示され、「一億総活躍社会の実現」に向けた緊急対策(介護離職ゼロ)の一環として、在宅・施設サービス等の整備の前倒し及び拡充を行い、2020年代初頭に向けて整備を充実・加速化させることになりました。このことを受けて、町田市においても地域密着型サービス施設整備の早期着手を図ります。

■地域密着型サービスとは、要介護者の住み慣れた地域での生活を支えることを目的としたサービスです。

「認知症グループホーム」:5~9人の少人数利用者に対し、食事や入浴などの日常生活支援、機能訓練などを行う

「小規模多機能型居宅介護」:利用者の選択に応じて、「通い」「宿泊」「訪問」を組み合わせ、日常生活支援や機能訓練を行う

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」:利用者の心身の状況に応じて、24時間365日必要なサービスを柔軟に提供するなどのサービスがあります。

【事業の内容】

第6期町田市介護保険事業計画において、2016年度に整備を予定していた地域密着型サービスの施設整備に着手します。

① 整備予定サービス

サービス種別	整備圏域・地域	施設数	事業費	特定財源
認知症高齢者グループホーム	堺・忠生圏域 (山崎・木曾)	各圏域 1施設ずつ	233,356千円	地域密着型サービス整備費補助金 103,356千円
	町田圏域 (玉川学園・南大谷)			認知症高齢者グループホーム整備費補助金 130,000千円
(看護)小規模多機能型居宅介護	堺・忠生圏域	1施設	46,089千円	地域密着型サービス整備費補助金 46,089千円
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	堺・忠生圏域	1施設	15,970千円	地域密着型サービス整備費補助金 15,970千円

② 事業スケジュール(認知症高齢者グループホーム、(看護)小規模多機能居宅介護の場合)

2016年3月~5月 整備運営事業者選定

2016年度内 各事業所整備・開所

【事業費】

地域密着型サービス施設整備事業補助金 295,415千円

【特定財源】

地域密着型サービス整備費補助金<地域医療介護総合確保基金>(都 10/10) 165,415千円

認知症高齢者グループホーム整備費補助金(都 10/10) 130,000千円

問い合わせ先	いきいき生活部 いきいき総務課長 堀場	電話	724-2916
--------	---------------------	----	----------

件名	創業支援事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
12,000		12,000	0	0	0	0

【事業の背景・目的】

町田市は、町田市産業振興基本条例に基づき、創業支援を推進することで、雇用の拡大を図り、産業の持続的な発展を目指しています。

このたび、国は一億総活躍社会の実現に向けた緊急対応として、「希望を生み出す強い経済」を実現するため、地域のしごと創生につながる事業を促進する地方創生加速化交付金を設けました。

このことを受け、補助対象となる創業支援事業に早期に着手し、より積極的な支援をすることで、市内事業者数の増加、及びそれに伴う市内経済活性化を図っていきます。

【事業の内容】

町田市では、町田商工会議所や町田新産業創造センター、金融機関と連携し、より多くの起業を実現させています。町田新産業創造センターで実施している事業者の新たな販路開拓支援や、特に優れた発想を持つ事業者のアイデアを商品開発に繋げるための産学官連携の事業を補助します。

名称		内容
創業支援事業	販路拡大支援事業	<p>市内企業の販路拡大を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業同士のマッチングイベントや商談会の実施 ・経営支援に資するセミナーの開催 ・経営に関する各種相談対応 ・販路開拓に資する拠点（アンテナショップなど）の設置
	産学官連携事業	<p>大学等研究機関が多いという町田市の特徴を活かし、中小企業と研究機関の連携を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業及び研究機関等への情報交換の機会の提供 ・産学官連携に関するセミナーの開催 ・中小企業や研究機関が保有する技術と独自性のある発想のマッチング

【事業費】

販路拡大支援事業補助金	9,000 千円
産学官連携事業補助金	3,000 千円

【特定財源】

地方創生加速化交付金(国 10/10)	12,000 千円
---------------------	-----------



問い合わせ先	経済観光部 産業観光課長 井上	電話	724-2129
--------	-----------------	----	----------